

# 大石田小学校の理科の授業で地層の見学をしました



建設監督官

9月10日(金)、大石田町立大石田小学校の6年生34名が、大石田中部道路改良工事(東北中央自動車道工事現場)の現場を訪れ、地層の学習(理科)を行いました。

当出張所に在駐する建設監督官が工事監督を担当する現場です。地層の説明を行い、実際に見て触れて学習していただきました。



ヘルメットをかぶって「よろしくお願いします！」  
元気に挨拶



「ここは遠く離れた新庄市の本合海から  
同じ層が続いている、本合海層です」



地層がよく見えるところまで行ってみよう！



土を掘ったり、スケッチしたり  
して観察しよう！



実際の地層は斜めになっていたり、カーブしていたり。  
地殻変動があったことがわかるね。



けいかほく

珪化木(木の化石)がでてきた！



サンプルは持ち帰ってじっくり観察してね



ここの地層からは何がでてくるかな？



斜面の上から工事現場全景



上手にスケッチできました





今日の感想



記念撮影

- 車に乗っているときに、がけの地層をいつも見ていたが、実際に見ることができて面白かった。
- 珪化木を見つけたことがうれしい。
- 地層がどういうふうになっているのか直接見ることができた。
- 粘土や火山灰など、触ってみるといろんな感触があった。

## 地層のポイント

地層はまず、がけや道路のわきなど、地層の断面が地表に露出しているところ〔露頭(ろとう)といいます〕を観察します。

露頭に、化石を含む層があるか(堆積当時の環境や年代を知る手がかり)、火山灰や軽石を含む層があるか(堆積時代に近くで火山活動があったかどうか)がわかる)を調べます。

露頭以外の地層は地面の下にかくれている部分がほとんどなので、ボーリング調査をし、地質柱状図に表したりもします。

また、地層を見たら、「かぎ層」を探しましょう。かぎ層とは、広い範囲に分布した特徴のある岩石の層(化石を含んだ層など)で、遠い場所にある2つ以上の地層の上下関係や広がりを知る有力な手がかりとなります。

○下にある層ほど古い地層です(下から順に見ていきます)  
○下から堆積物(たいせきぶつ)の粒が細かくなっていく→海が深くなっていった

○下から堆積物の粒が大きくなっていく→海が浅くなっていった

○示準化石がある→堆積した年代がわかる(例えば、三葉虫は古生代、アンモナイトは中生代など)

○示相化石がある→堆積当時の環境がわかる(例えば、アサリは浅い海、シジミは河口や湖などの淡水など)

○凝灰岩(ぎょうかいがん)の層がある→堆積当時、近くで火山活動があった

# 大石田小学校のみなさん、ぜひまた見学に来てください

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など  
どんどんお寄せ下さい!

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syuchou/obajji/index.html>

〒999-4221

山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1

TEL. 0237-23-2521

FAX. 0237-23-2523



## 9月の出張所通信

- 9-1. 花のかけはし:花壇の草取りをしました
- 9-2. 道路愛護団体の表彰式が行われました
- 9-3. 名木沢地区流雪溝工事をご紹介します
- 9-4. 新庄神室産業高校生が東北中央自動車道の現場見学をしました